

法人化推進委員会委員長



この度、岡野栄之理事長より法人化推進委員会委員長を拝命いたしました山梨大学医学部薬理学の小泉修一です。私のミッションは、前理事長時代にやり残した本学会の法人化を完了させることです。現在、任意団体である日本神経化学会を法人格を持った団体とし、本学会の社会的信用度を増し、また活動を行い易くします。実は既に2021年1月に「一般社団法人日本神経化学会」としての登記は完了しております。あとは会員の皆さんと本学会の財産の引っ越しが必要となりますが、現在はまだ引っ越ししても住める状態になっておりません。細則等を早急に整えて、引っ越しと同時に生活が（学会の活動が）出来る状態にします。皆さんにはなるべくご不便をかけないよう粛々と行いますが、色々とお願ひすることもあるかと思ひます。より良い日本神経化学会のために、どうぞご協力をよろしくお願ひ申し上げます。私は第30回大会の時に本学会に入会いたしました。以来三十数年間、本学会には大変暖かく、また時に厳しく育てていただきました。その恩返しの意味も込めて、特に将来計画委員会等で若手の育成とサポートに務めてきました。前期は理事長を拝命し、本学会を改めて俯瞰する機会を得ることができ、若手育成だけでなく脈々と続く本学会の素晴らしさを実感することができました。「若手育成」はどの学会も行っていますが、このように本気で行っている学会はありません。「深く議論する」は大会の基本ですが、時間をかけてじっくりと、本気で、建設的に議論する大会はありません。今回の法人化により、日本神経化学会がこのような素晴らしい伝統を確実に継承し、さらに発展できるような仕組み作りに貢献できるように尽力致します。

山梨大学医学部薬理学 小泉修一